

地域とともに

がんばろう！東北

お問い合わせは
国土交通省
東北地方整備局
三陸国道事務所
地域づくり相談室まで

三陸国道

〒027-0029
宮古市藤の川4の1
tel 0193-62-1711
fax 0193-71-1734

三陸国道事務所のホームページ及びさんこく携帯サイトは

三陸国道  で検索出来ます。



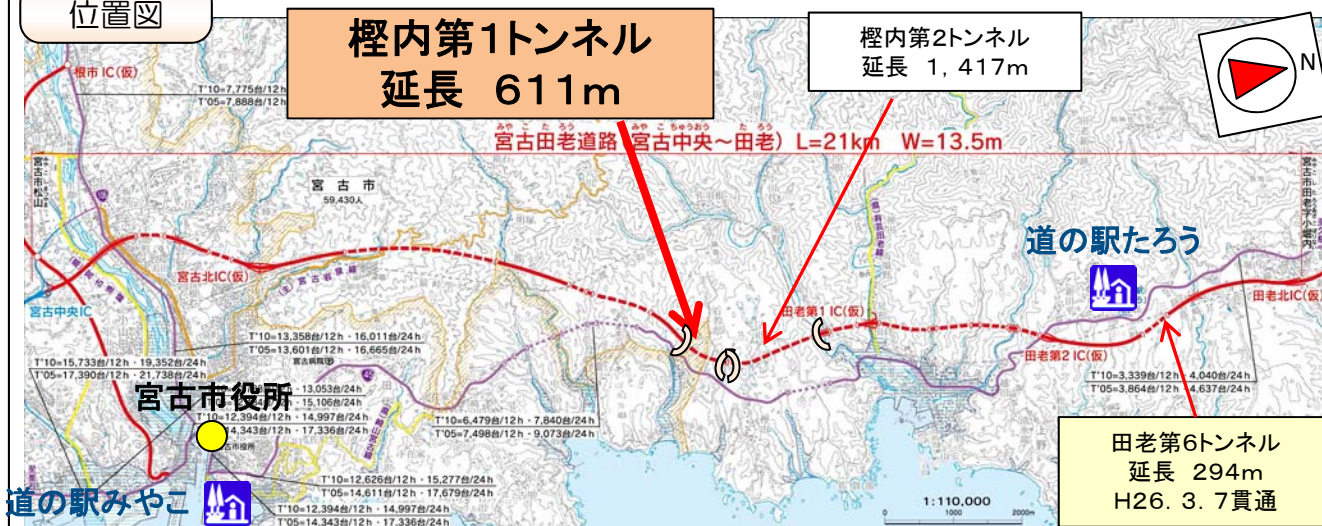
田老第一小学校・田老第一中学校の児童生徒が かしない 椹内第1トンネル貫通の瞬間を体験しました

5月29日（金）、三陸沿岸道路「宮古田老道路」の椹内第1トンネルにおいて、田老第一小学校（3、4年生39名、教員2名）と田老第一中学校（1年生38名、教員3名）の皆さんに「貫通の瞬間」を体験していただきました。

暗いトンネルの中で掘削作業を見守る中、貫通とともにひとすじの光が差し込んだ瞬間、大きな歓声と拍手が沸き起こり、児童生徒の皆さんと工事関係者などが貫通記念のくす玉割りでお祝いをしました。

今回の取組は、これまでの現場見学会で「貫通の瞬間を是非見てみたい！」という要望を受けて、椹内第1トンネルの施工者である三井住友・日本国土 特定建設工事共同企業体が企画したものです。

位置図



ひとくちメモ・・・貫通石

貫通石とは、トンネルの貫通点付近で採取された石です。その昔、神功皇后が新羅に遠征した際に得た石を、出産時に枕元に置いたところ安産であったことに由来し、安産のお守りとして珍重されています。

今日では最後の発破地点の石ということで、石（意思）を貫くことから合格祈願や結婚記念など、その石を持つ人それぞれの思いが託されるようになってきています。

（引用：Wikipedia）

貫通見学会の様子



▲トンネル工事に使用する機械について学習



▲切羽付近でトンネルについての説明



▲児童生徒が見守る中、貫通しました



▲児童生徒と工事関係者でお祝い



▲田老第一小学校のみなさん



▲田老第一中学校のみなさん